

2022年度 がん登録塾  
部位別セミナー

第12回

3コマ

部位別セミナー

眼のがん



JA長野厚生連 佐久総合病院  
総合医療情報センター

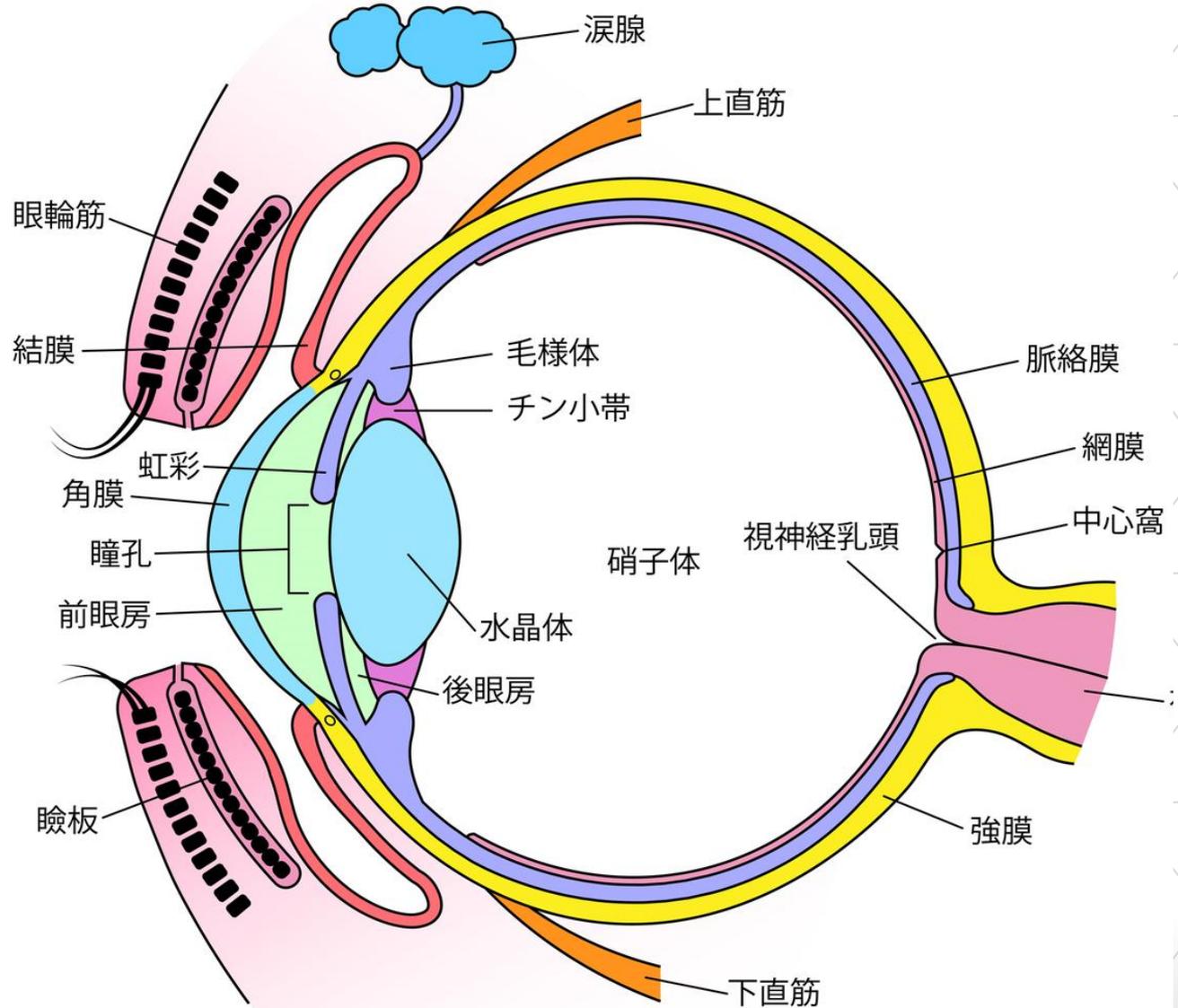
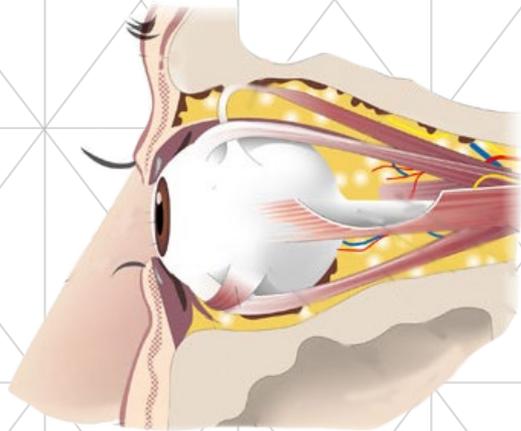
西本 寛



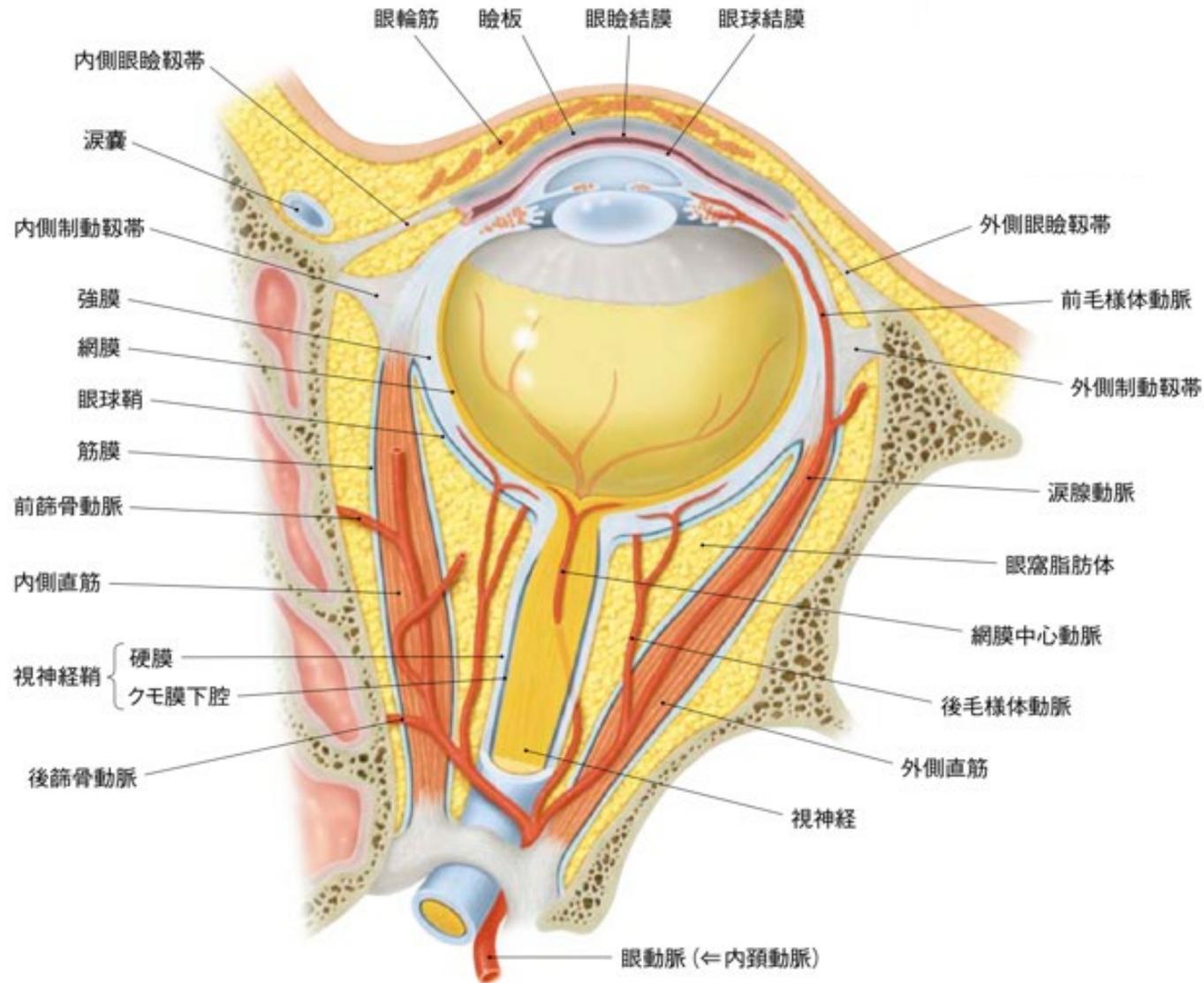
# 眼の解剖・生理

---

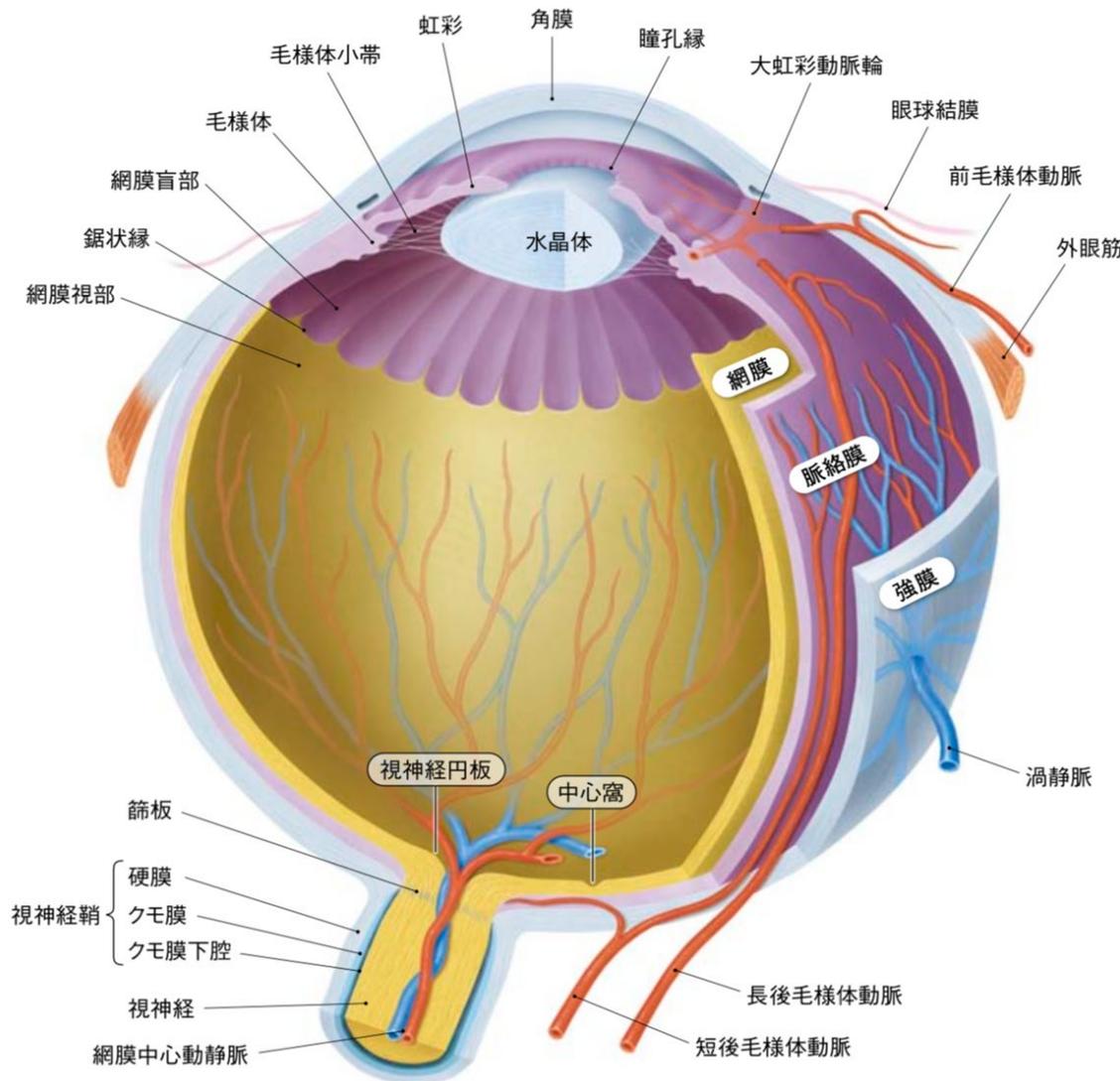
# 眼の部位



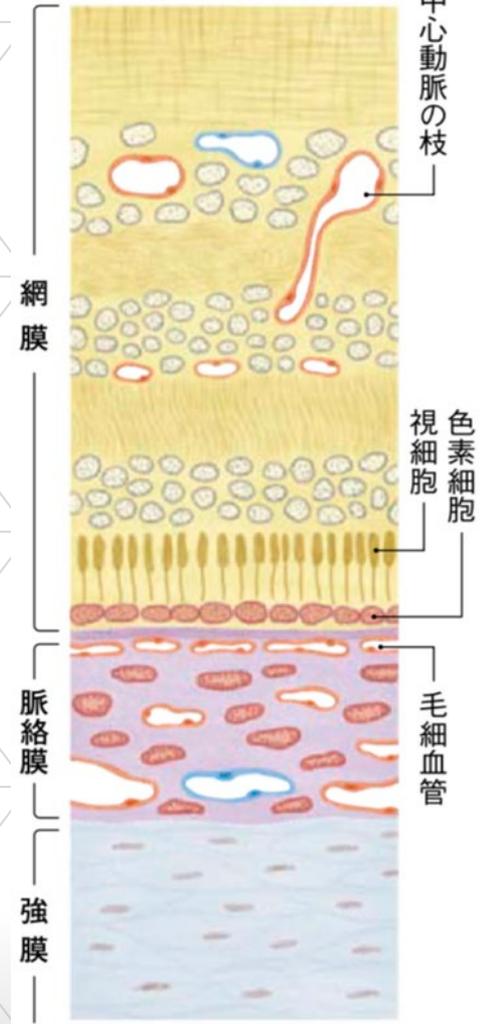
# 眼窩の構造



# 眼球の構造

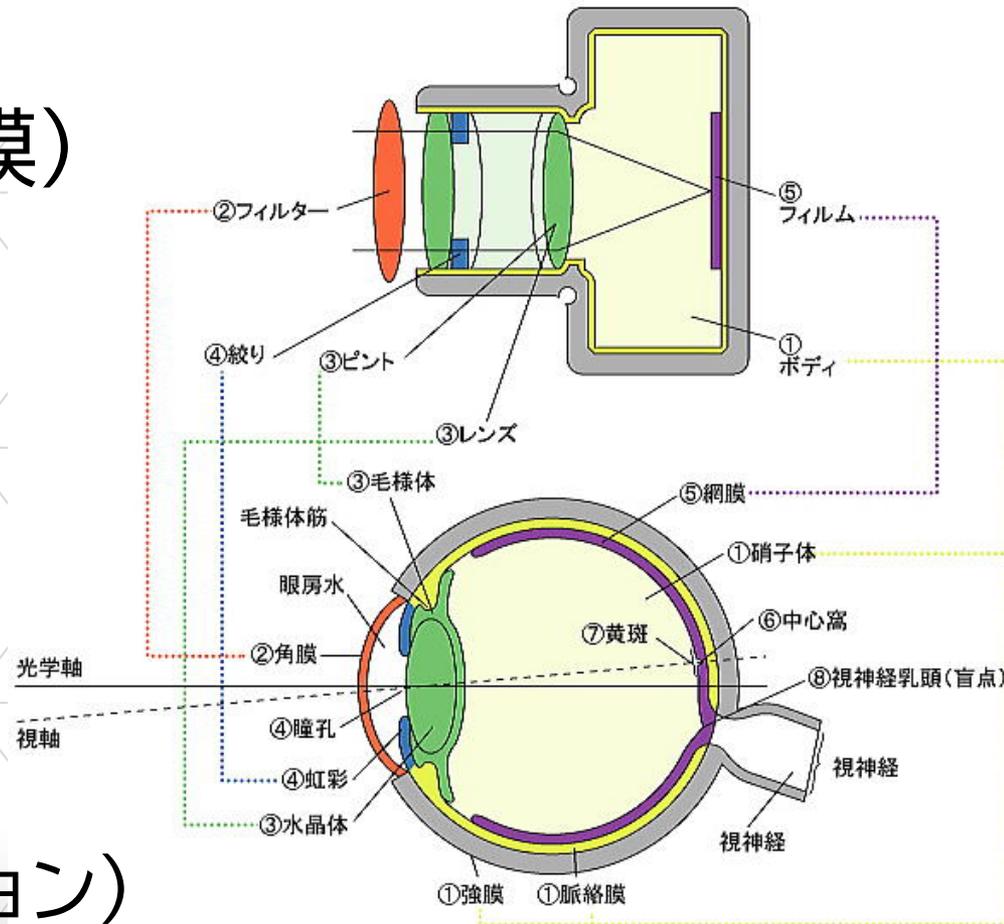


眼球壁の断面



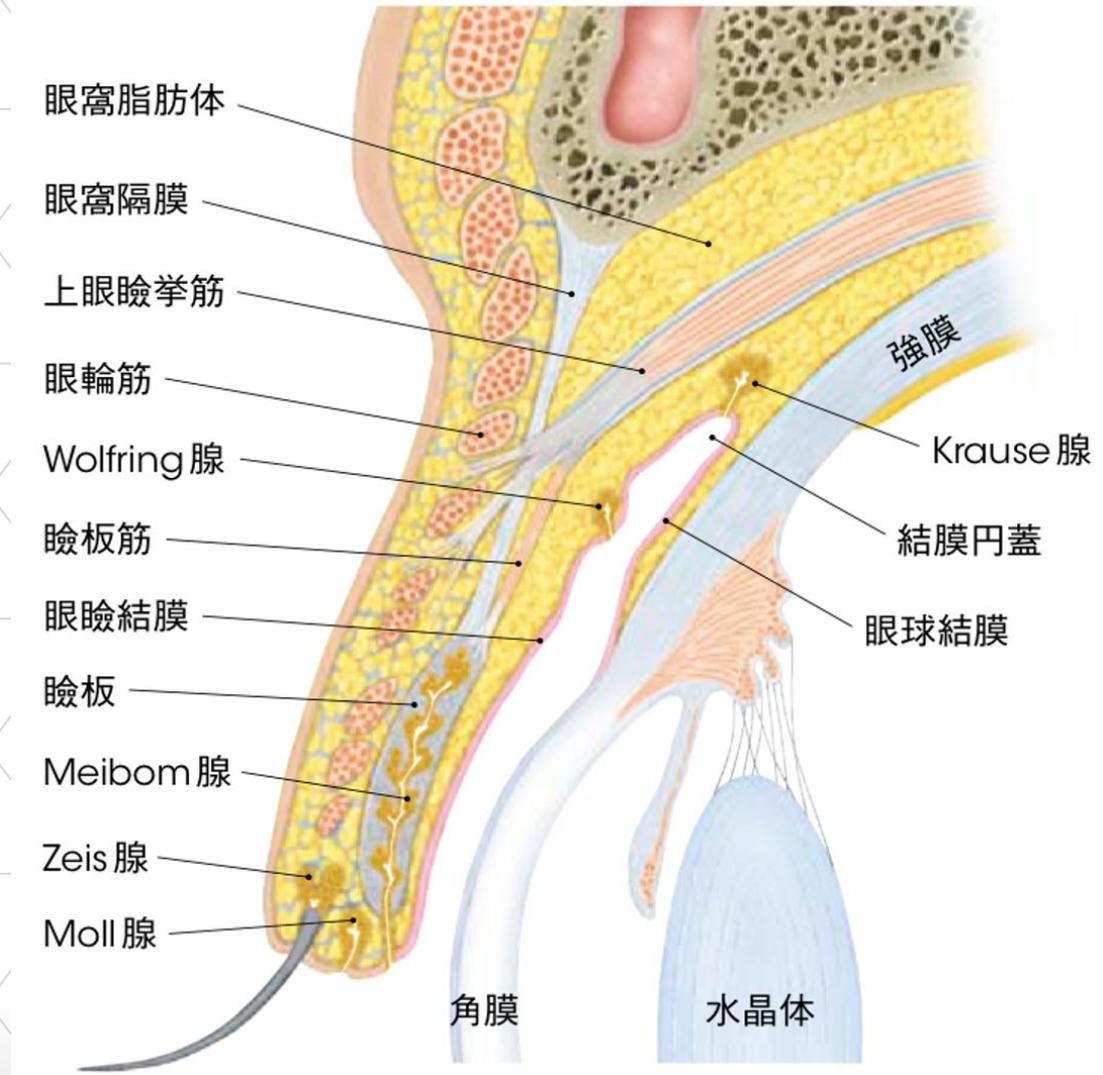
# 眼球の構造

- 眼球線維膜
  - 強膜(筐体)
  - 角膜(レンズカバー)
- 眼球血管膜(ぶどう膜)
  - 脈絡膜(暗箱)
  - 毛様体(ピント合わせ)
  - 虹彩(光量絞り)
- 眼球神経膜
  - 網膜(フィルム)
- 眼球光路
  - 水晶体(レンズ)
  - 硝子体(透明なクッション)



# 眼瞼

- 眼球や角膜の乾燥を防ぐ
  - 涙を流す構造
  - 油分の分泌 (マイボーム腺)
  - 汗を分泌 (モール腺)
  - 皮脂を分泌 (ツァイス腺)
  - 涙を分泌 (副涙腺)



# 結膜の組織構造

---

- 結膜

- 重層円柱上皮・重層扁平上皮
- 杯細胞が散在(ムチン分泌)

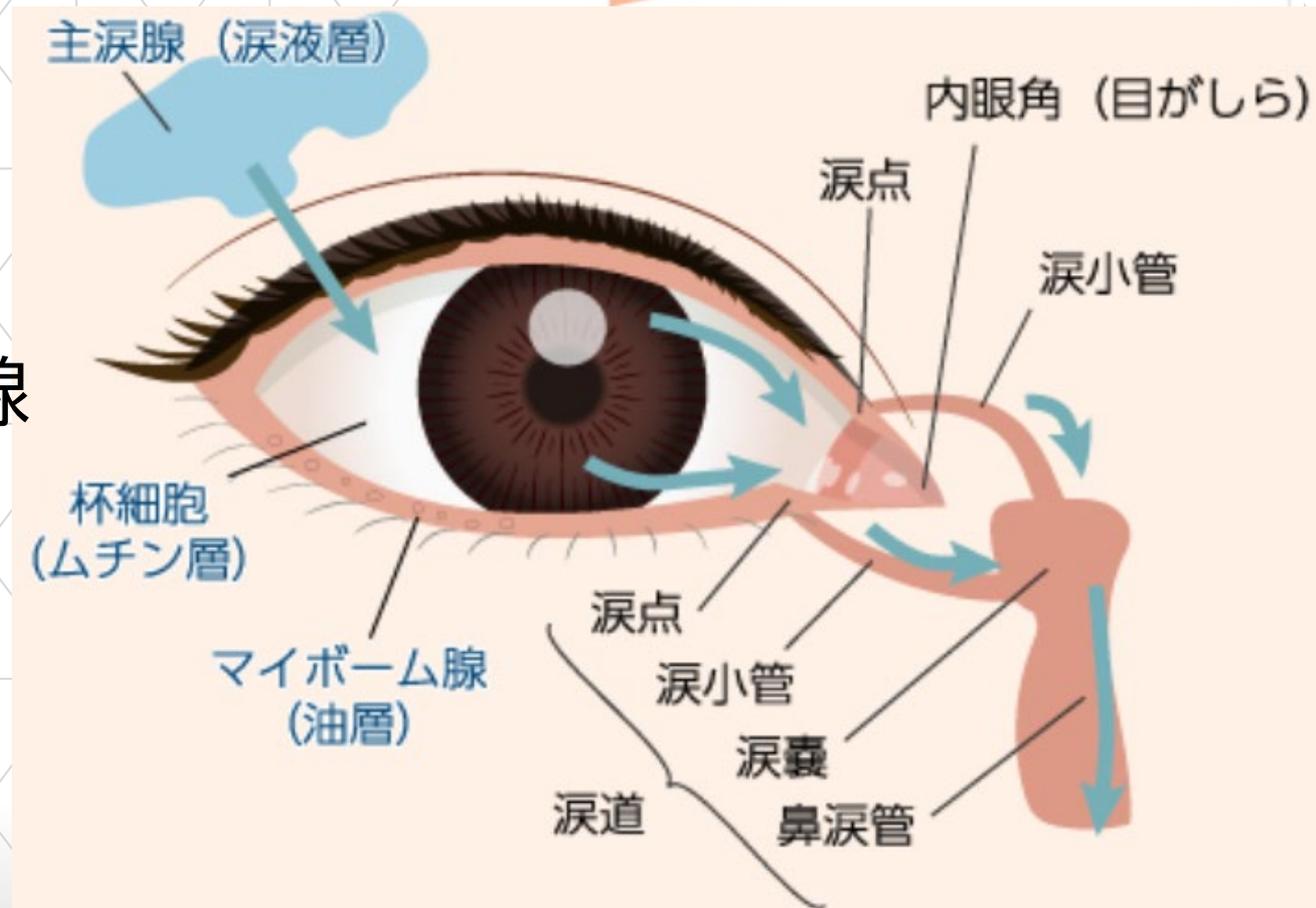
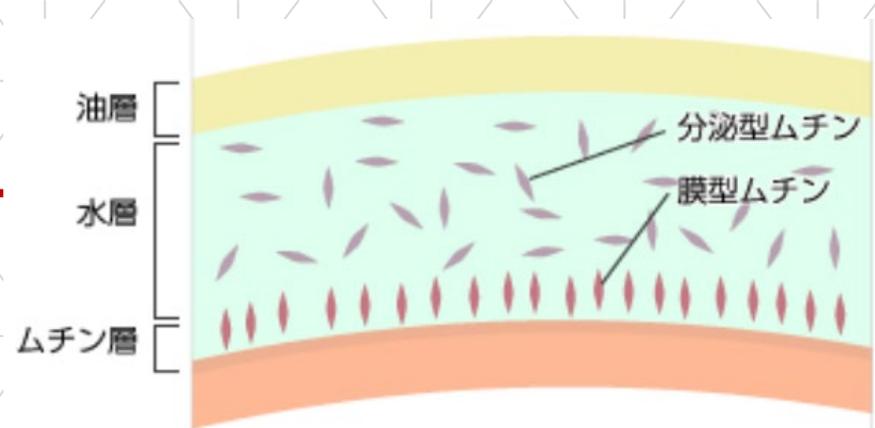


©Department of Anatomy, Teikyo Univ. School of Medicine

# 涙器

## ● 涙の成分

- 涙腺 (水)
- 結膜杯細胞 (ムチン)
- マイボーム腺 (油分)



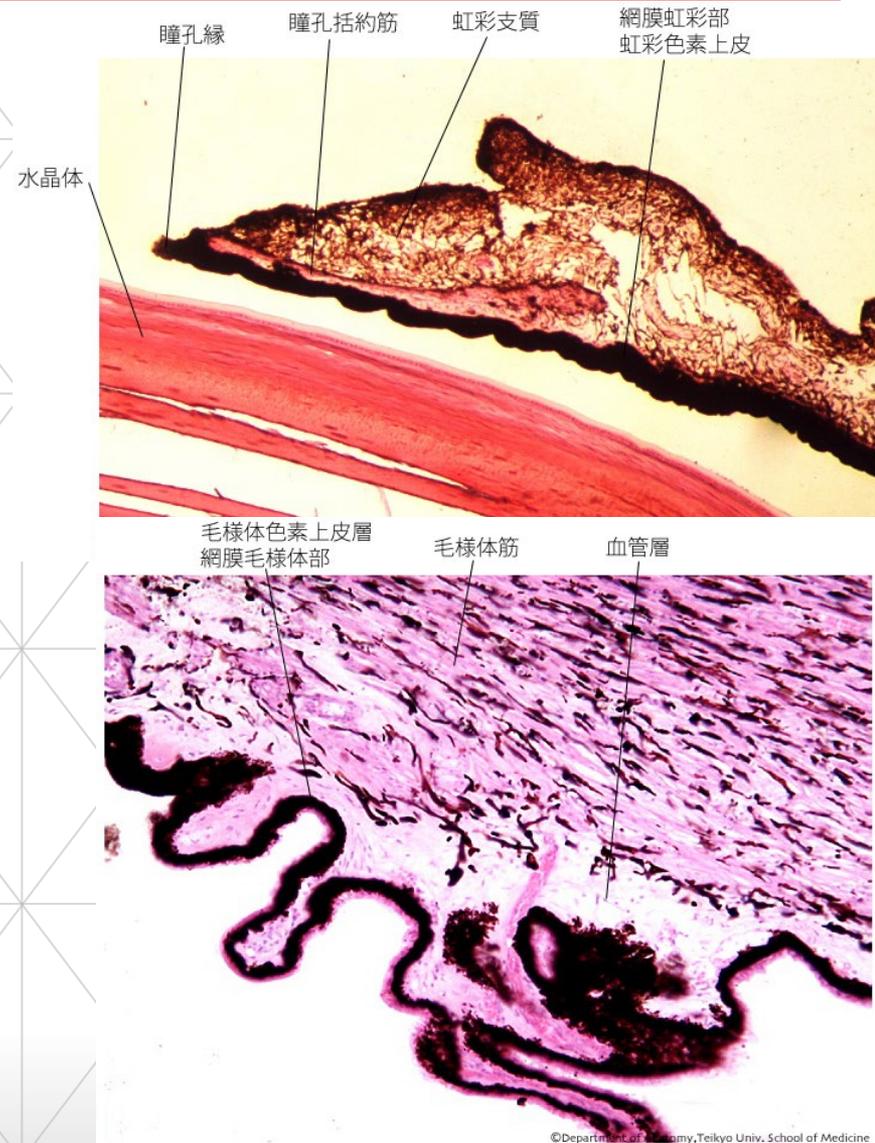
# 虹彩・毛様体の組織構造

## ● 虹彩

- 虹彩色素上皮
- 虹彩支質(結合組織)

## ● 毛様体

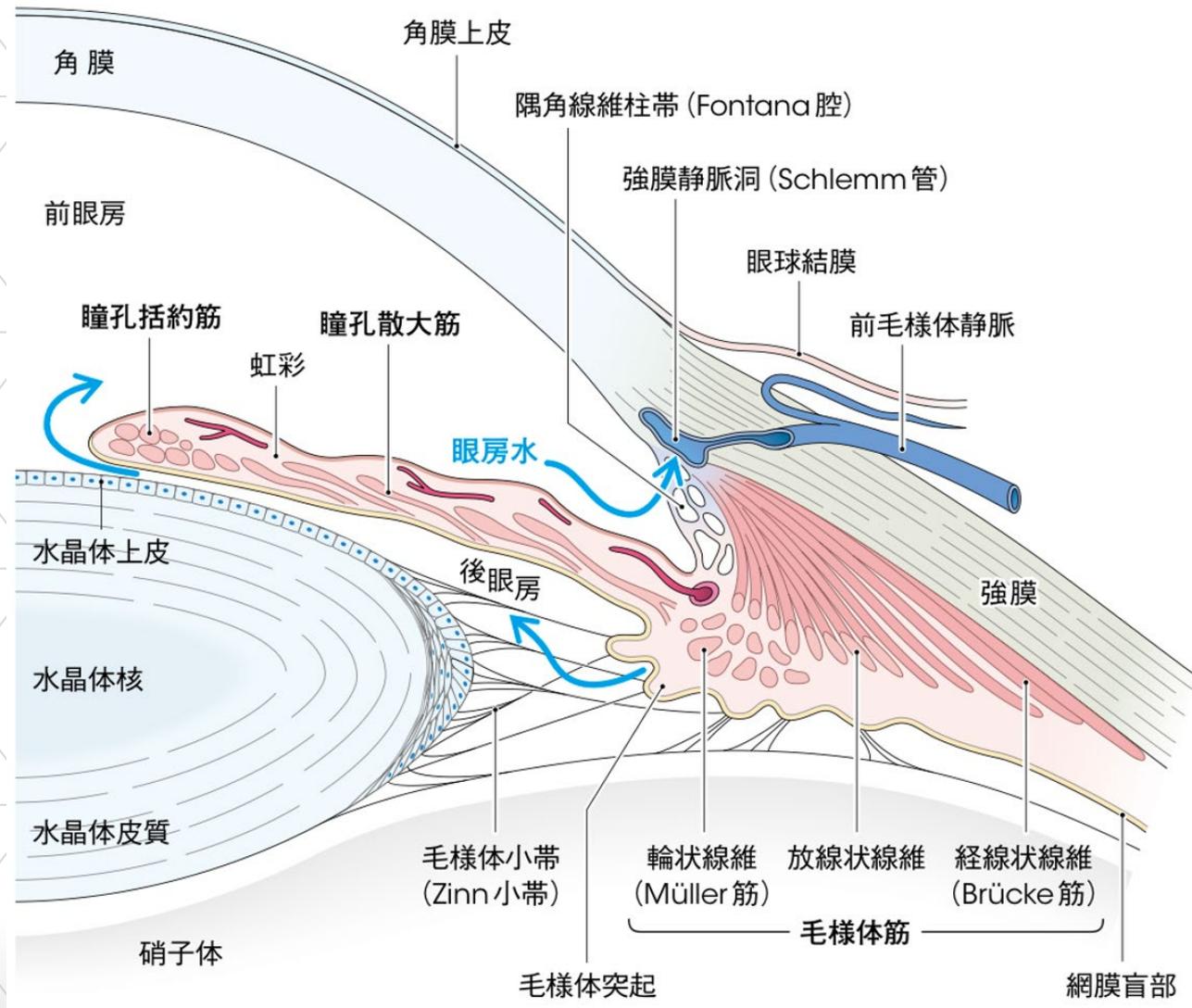
- 毛様体色素上皮
- 血管層
- 毛様体筋



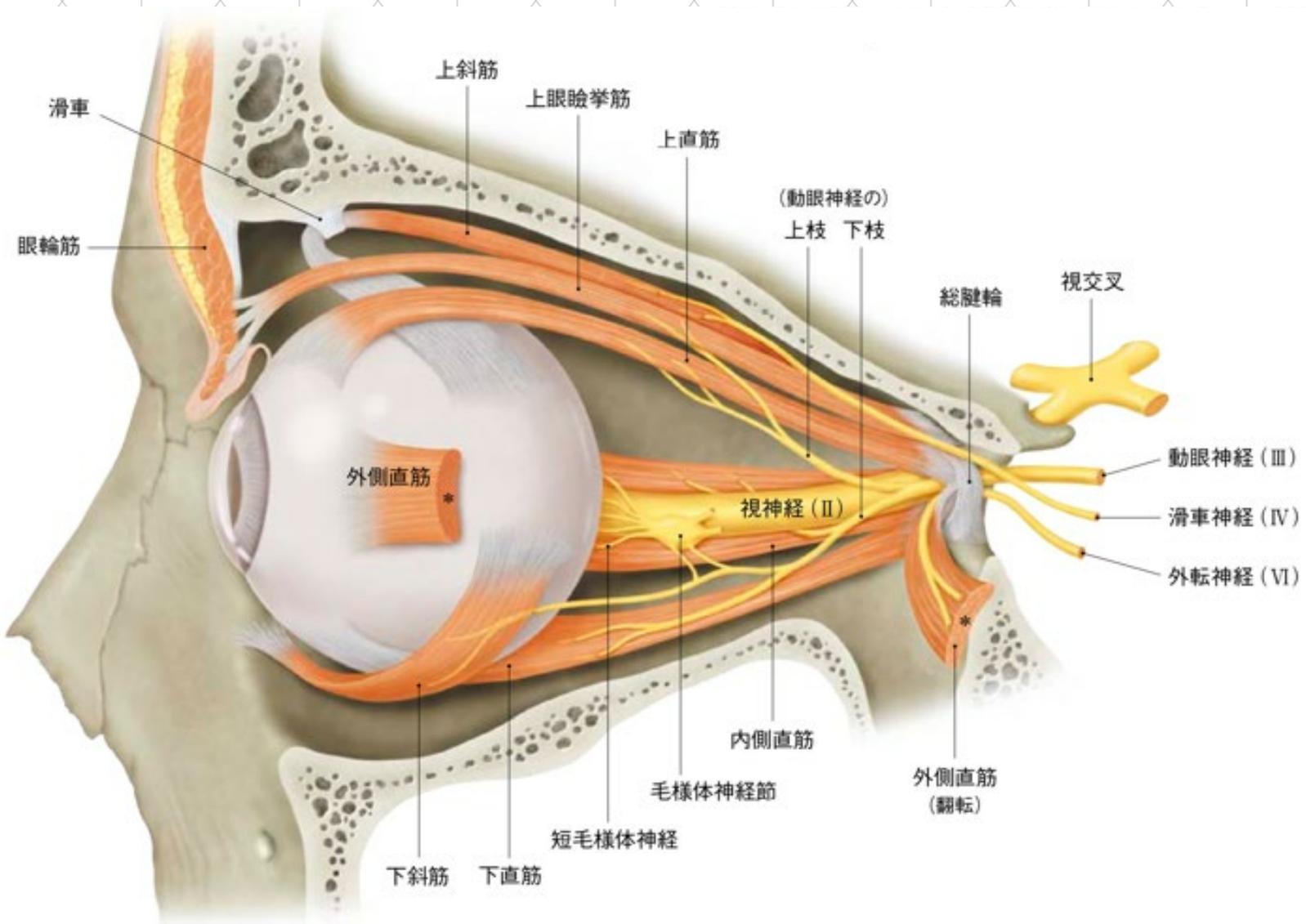
©Department of Anatomy, Teikyo Univ. School of Medicine

# 眼房水

- 眼房
  - 角膜と水晶体の間
  - 前眼房
  - 後眼房



# 外眼筋と脳神経



# 眼部腫瘍の病期分類

---

# 眼部腫瘍

## 結膜

扁平上皮癌  
悪性黒色腫  
悪性リンパ腫

## 眼瞼

基底細胞癌  
脂腺癌  
扁平上皮癌

## 眼球内

網膜芽細胞腫  
悪性黒色腫  
眼内リンパ腫

## 眼窩

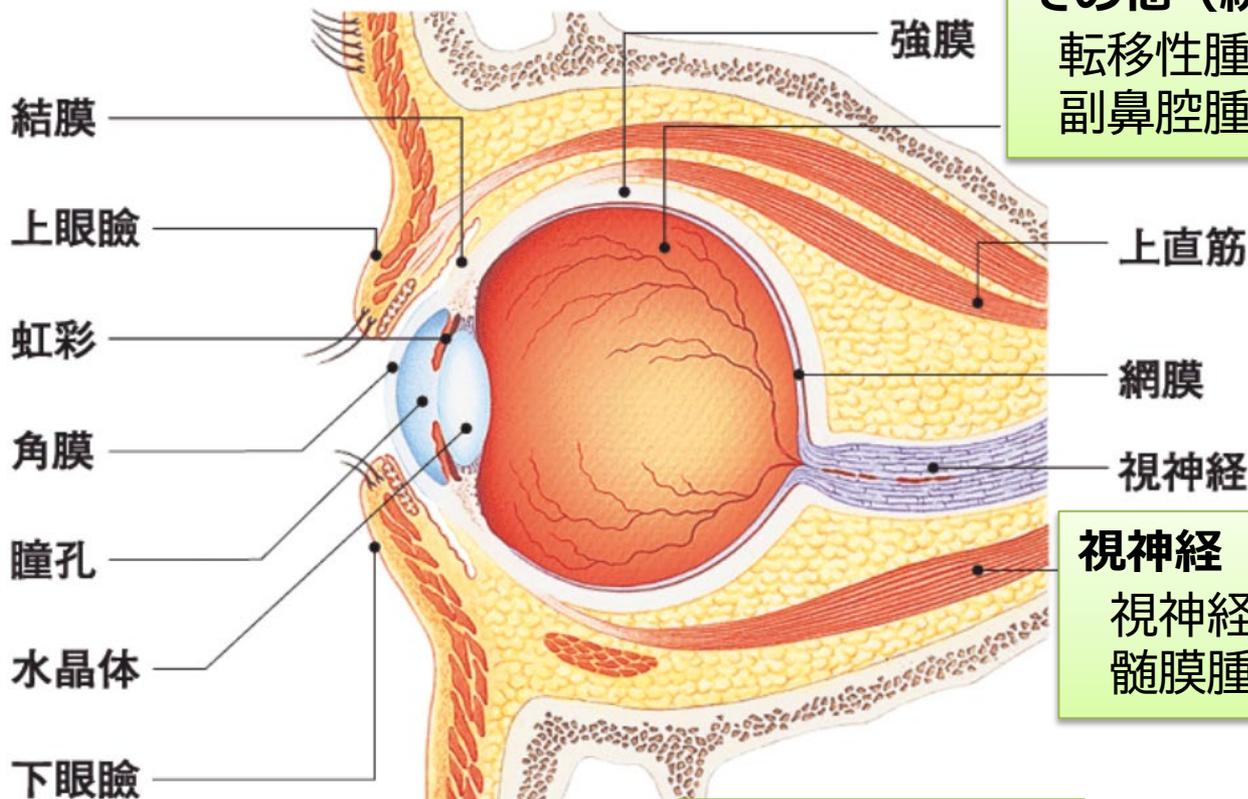
涙腺癌  
肉腫  
悪性リンパ腫

## その他（続発性）

転移性腫瘍  
副鼻腔腫瘍

## 視神経

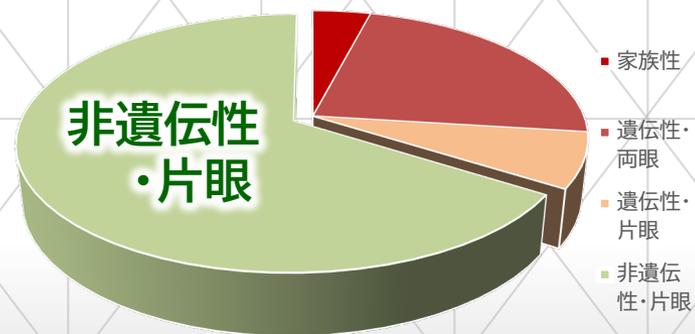
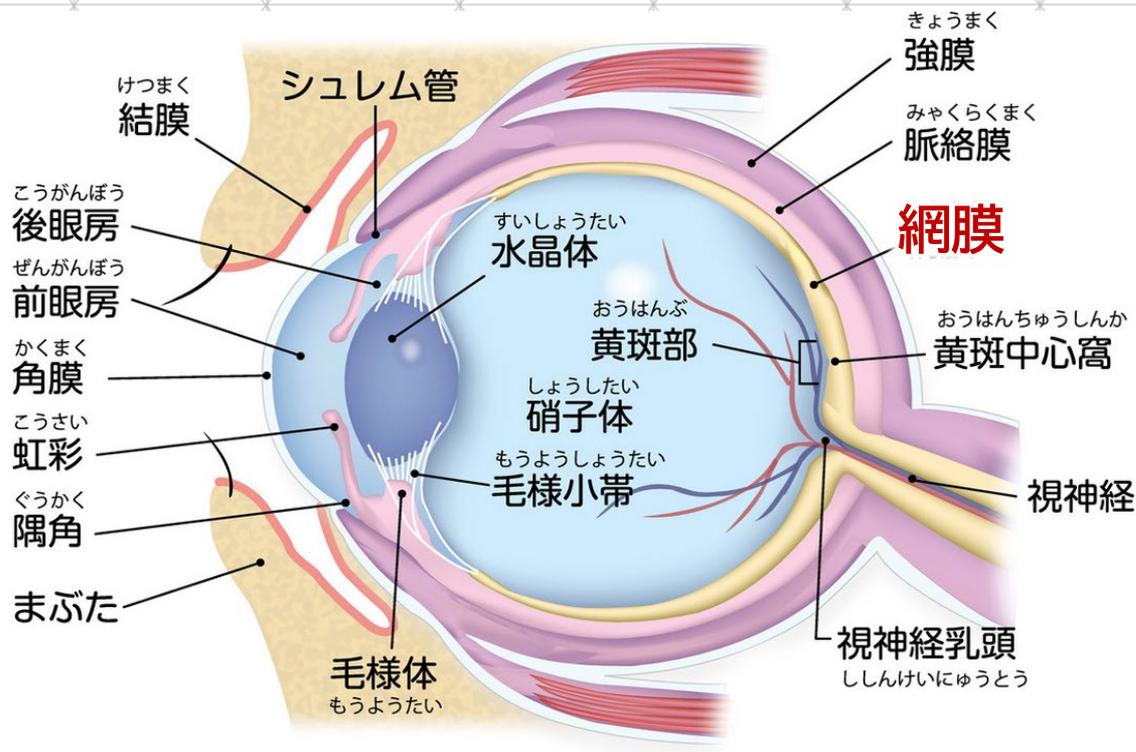
視神経膠腫  
髄膜腫



# 網膜芽細胞腫 (Retinoblastoma)

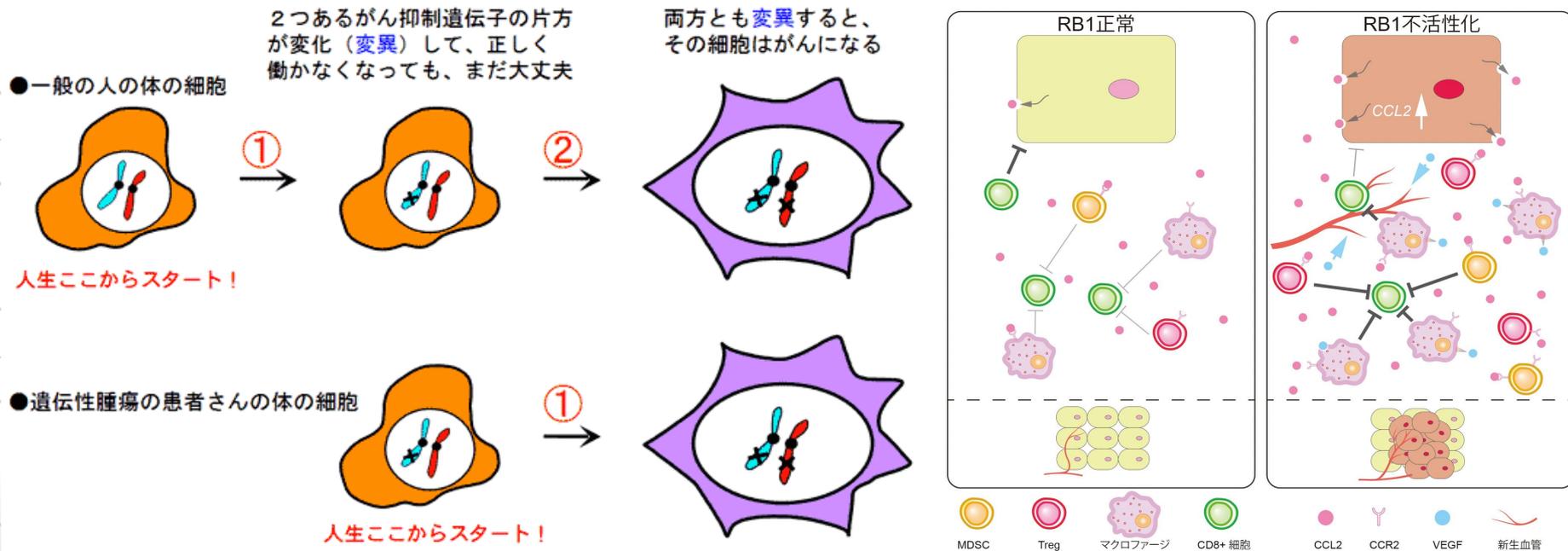
## ● 網膜に発生する悪性腫瘍

- RB1遺伝子(がん抑制遺伝子)の変異により発生
- 日本では、27%は両眼性(ほとんどが遺伝性)



# RB1 (がん抑制遺伝子)

- 1971年に Knudsonが網膜芽細胞腫の遺伝子変異を予測し、2段階ヒット仮説を提唱  
→ 2014年に 仮説が立証された



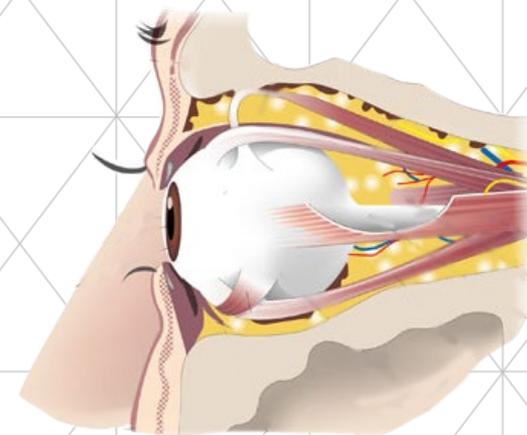
# 診断根拠が**病理組織学的でない**（顕微鏡学的確認がない）ときに 用いてよい**形態コード**（院内がん登録でのルール）

形態コード	組織診断名	形態コード	組織診断名
<b>8000</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">一般形</span>	新生物・腫瘍, NOS	<b>9350</b>	頭蓋咽頭腫 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>
<b>8150 - 8154</b> <small>8155-56は？</small>	膵内分泌腫瘍など <span style="border: 1px solid lightgreen; border-radius: 5px; padding: 2px;">血液 検査</span> (インスリノーマ・・・ガストリノーマ)	<b>9380</b>	グリオーマ <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>
<b>8160/3</b>	胆管細胞癌* <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>	<b>9384/1</b>	上衣下巨細胞性 アストロサイトーマ <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>
<b>8170</b>	肝細胞癌 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>	<b>9500</b>	神経芽細胞腫 <span style="border: 1px solid orange; border-radius: 5px; padding: 2px;">年齢 ・部位</span>
<b>8270 - 8281</b> <small>8300は？</small>	下垂体腫瘍 <span style="border: 1px solid lightgreen; border-radius: 5px; padding: 2px;">血液 検査</span> (嫌色素性腺腫・・・好酸性腺腫など)	<b>9510</b>	網膜芽細胞腫 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">状況・ 部位</span>
<b>8720</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">一般形</span>	黒色腫	<b>9530-9539</b>	髄膜腫 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">画像 検査</span>
<b>8800</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">一般形</span>	肉腫, NOS	<b>9590</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">一般形</span>	<b>悪性リンパ腫, NOS</b>
<b>8960</b>	腎芽腫 <span style="border: 1px solid orange; border-radius: 5px; padding: 2px;">年齢 ・部位</span>	<del><b>9650</b></del>	<del>ホジキンリンパ腫</del>
<del><b>9050</b></del>	<del>上皮腫</del>	<b>9732</b>	多発性骨髄腫 <span style="border: 1px solid lightgreen; border-radius: 5px; padding: 2px;">血液 検査</span>
<b>9100</b>	絨毛癌 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">状況・ 部位</span>	<b>9761</b>	ワルデンストレーム マクログロブリン血症 <span style="border: 1px solid lightgreen; border-radius: 5px; padding: 2px;">血液 検査</span>
<b>9140</b>	カポジ肉腫 <span style="border: 1px solid lightblue; border-radius: 5px; padding: 2px;">状況・ 部位</span>	<b>9800</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 5px; padding: 2px;">一般形</span>	白血病, NOS

\* 胆管細胞癌は日本独自ルール(それ以外はIARCチェックルールに準拠)

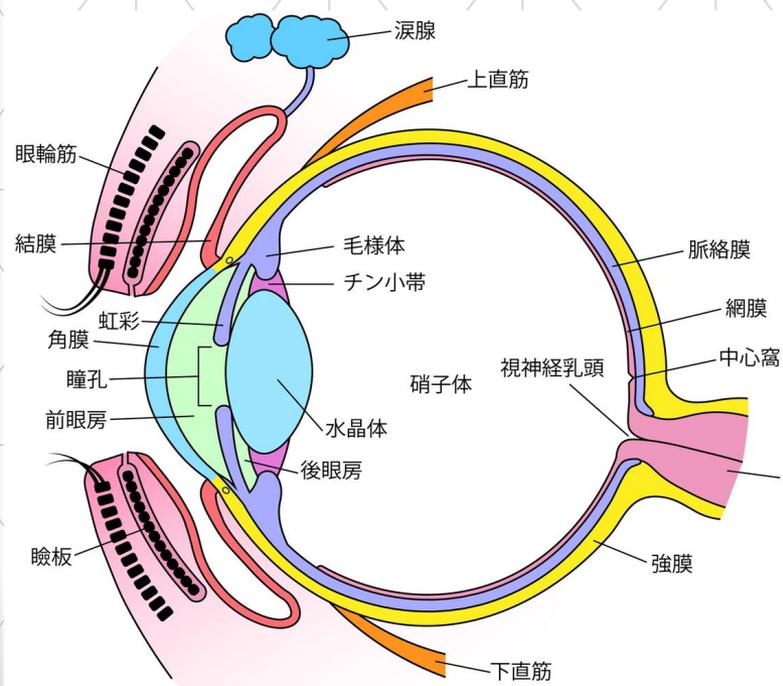
# 眼内腫瘍の局在コード

- 眼球内の腫瘍である場合  
C69.2～C69.4で表現
- 「眼(球)内」以外が不明→C69.4



C69	眼および付属器
C69.0	結膜
C69.1	角膜
C69.2	網膜
C69.3	脈絡膜
C69.4	毛様体 水晶体、虹彩、強膜、ぶどう膜、眼内器官、 <b>眼球</b>
C69.5	涙腺
C69.6	眼窩,NOS 眼窩の自律神経系、眼窩の結合組織、外眼筋、眼窩の末梢神経、眼球後部組織、眼窩の軟部組織
C69.8	眼及び付属器の境界域病巣
<del>C69.9</del>	眼,NOS

眼球外の  
部位



# 形態コード（組織型） 《結膜癌 他》

病理組織名	英語表記	形態コード
基底細胞癌	Basal cell carcinoma	<b>8090/3</b>
扁平上皮癌	Squamous cell carcinoma	<b>8070/3</b>
粘表皮癌	Mucoepidermoid carcinoma	<b>8430/3</b>
脂腺癌	Sebaceous carcinoma	<b>8410/3</b>
腺癌	Adenocarcinoma	<b>8140/3</b>
腺様嚢胞癌	Adenoid cystic carcinoma	<b>8200/3</b>
悪性黒色腫	Malig. melanoma	<b>8720/3</b>
網膜芽細胞腫	Retinoblastoma	<b>9510/3</b>
大細胞型B細胞リンパ腫	Large B-cell malignant lymphoma	<b>9680/3</b>
MALTリンパ腫	MALT lymphoma	<b>9699/3</b>
マントル細胞リンパ腫	Mantle cell lymphoma	<b>8720/3</b>

# T分類(UICC第8版)

# 《結膜癌》

**TX** 原発腫瘍の評価が不可能  
**T0** 原発腫瘍を認めない

**Tis** 上皮内癌

**T1** 最大径**5mm**以下で、結膜基底膜をこえて浸潤する腫瘍

**T2** 最大径**5mm**をこえ、かつ結膜基底膜をこえて浸潤するが、隣接構造※への浸潤のない腫瘍

**T3** 隣接構造※へ浸潤する腫瘍

**T4** 眼窩および眼窩以遠に浸潤する腫瘍

**T4a** 眼窩の軟部組織に浸潤する腫瘍

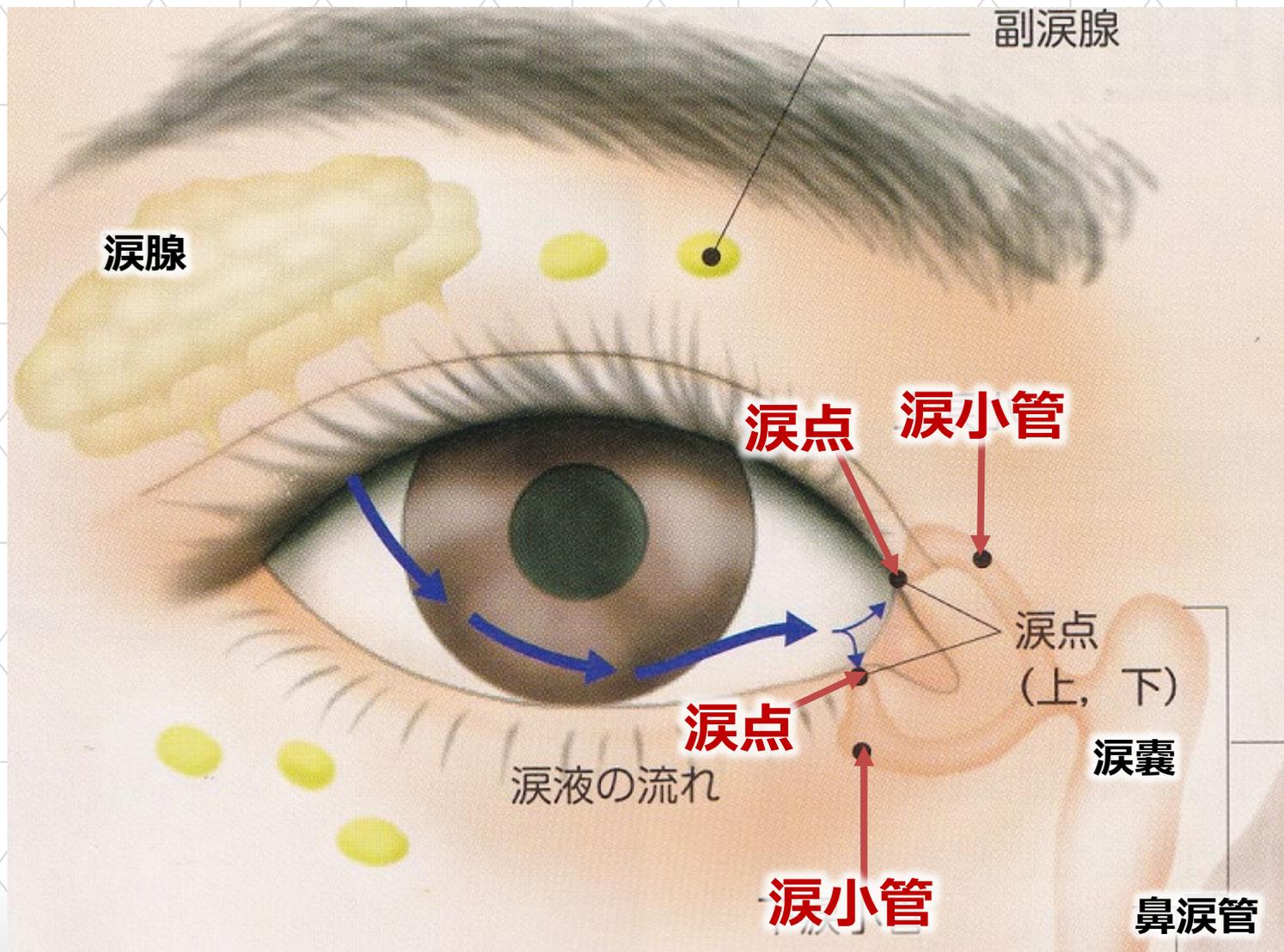
**T4b** 骨に浸潤する腫瘍

**T4c** 隣接する副鼻腔に浸潤する腫瘍

**T4d** 脳に浸潤する腫瘍

角膜、眼球内、  
円蓋部結膜、眼瞼結膜、  
涙点、涙小管

# 眼の部位（涙器） 《結膜癌》



# **N分類 (UICC第8版) 《結膜癌》**

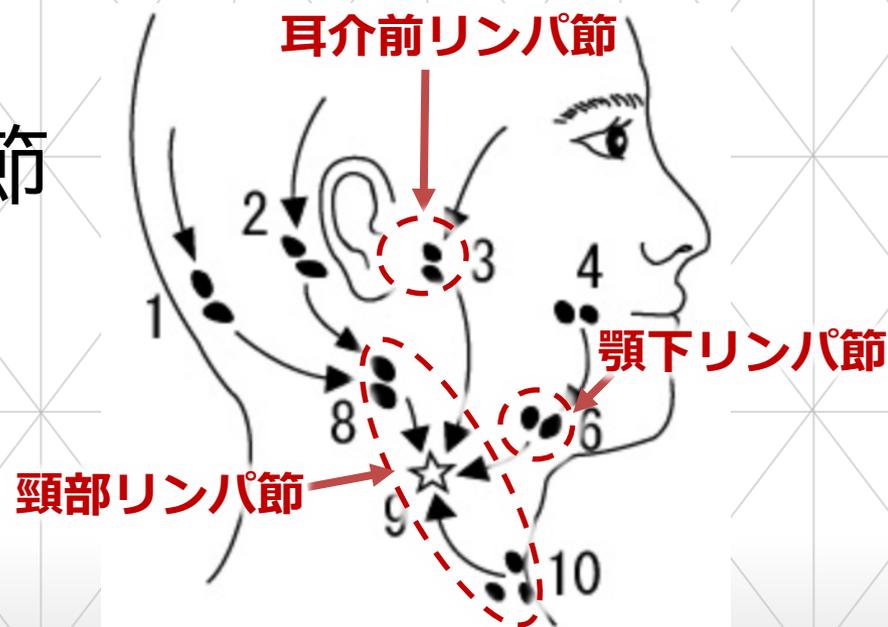
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## **【領域リンパ節】**

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# **M分類 (UICC第8版) 《結膜癌》**

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

# ステージ (UICC 第8版) 《結膜癌》

---

現在、病期(ステージ)は存在しない

# 進展度 (UICC 第8版) 《結膜癌》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
<b>Tis</b>		上皮内	
<b>T1</b>		限局	領域 リンパ節転移
<b>T2</b>		限局	領域 リンパ節転移
<b>T3</b>		隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
<b>T4</b>	<b>T4a</b>	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	<b>T4b</b>		
	<b>T4c</b>		
	<b>T4d</b>		
<b>M1</b>		遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版)《結膜悪性黒色腫》

<b>TX</b>	原発腫瘍の評価が不可能
<b>T0</b>	原発腫瘍を認めない
<b>Tis</b>	結膜上皮に限局する(上皮内)黒色腫
<b>T1</b>	球結膜にある腫瘍
<b>T1a</b>	球結膜の1象限以下に広がる腫瘍
<b>T1b</b>	球結膜の1象限をこえるが、2象限以下に広がる腫瘍
<b>T1c</b>	球結膜の2象限をこえるが、3象限以下に広がる腫瘍
<b>T1d</b>	球結膜の3象限をこえて広がる腫瘍
<b>T2</b>	球結膜にある腫瘍
<b>T2a</b>	1象限以下で、涙丘以外の腫瘍
<b>T2b</b>	1象限をこえる、涙丘以外の腫瘍
<b>T2c</b>	結膜の1象限以下の、涙丘の腫瘍
<b>T2d</b>	結膜の1象限をこえる、涙丘の腫瘍

# T分類(UICC第8版)《結膜悪性黒色腫》

**T3** 以下の部位に限局浸潤する腫瘍

**T3a** 眼球

**T3b** 眼瞼

**T3c** 眼窩

**T3d** 副鼻腔、鼻涙管、または涙腺

**T4** 中枢神経系に浸潤する腫瘍

上皮内黒色腫※は、健常な上皮厚の75%をこえて異型細胞が置換し、豊富な細胞質、胞核、明瞭な核小体、および/または、異型細胞の上皮内巢の存在を含む上皮細胞の細胞学的特徴を有する。

※「異形を伴う原発性後天性メラノーシス(PAM)」という表現を含む]

# pT分類(UICC第8版)《結膜悪性黒色腫》

**pTX** 原発腫瘍の評価が不可能

**pT0** 原発腫瘍を認めない

**pTis** 結膜上皮に限局する(上皮内)黒色腫※

**pT1** 球結膜にある腫瘍

**pT1a** 粘膜固有層に浸潤する厚さ2.0mm以下の腫瘍

**pT1b** 粘膜固有層に浸潤する厚さ2.0mmをこえる腫瘍

**pT2** 眼瞼結膜、円蓋部結膜、または涙丘結膜の黒色腫

**pT2a** 粘膜固有層に浸潤する厚さ2.0mm以下の腫瘍

**pT2b** 粘膜固有層に浸潤する厚さ2.0mmをこえる腫瘍

**pT3** 眼球、眼瞼、鼻涙系、副鼻腔、または眼窩に浸潤する黒色腫

**pT3a** 眼球

**pT3b** 眼瞼

**pT3c** 眼窩

**pT3d** 副鼻腔、鼻涙管、または涙腺

**T4** 中枢神経系に浸潤する腫瘍

上皮内黒色腫※は、cT分類と同様の定義

# pT分類(UICC第8版)《結膜悪性黒色腫》

**T3** 以下の部位に限局浸潤する腫瘍

**T2a** 眼球

**T2b** 眼瞼

**T2c** 眼窩

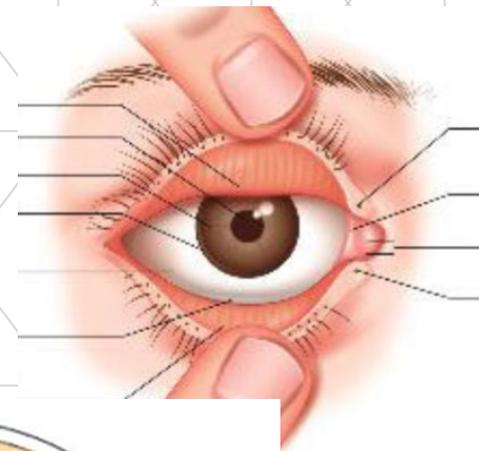
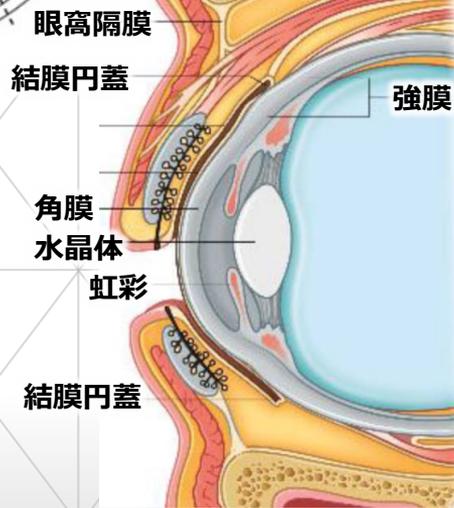
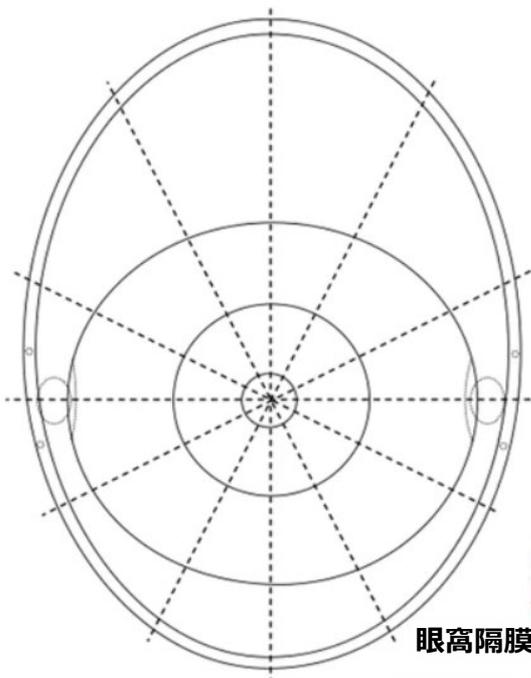
**T2d** 副鼻腔、鼻涙管、または涙腺

**T4** 中枢神経系に浸潤する腫瘍

上皮内黒色腫※は、健常な上皮厚の75%をこえて異型細胞が置換し、豊富な細胞質、胞核、明瞭な核小体、および/または、異型細胞の上皮内巢の存在を含む上皮細胞の細胞学的特徴を有する。

※「異形を伴う原発性後天性メラノーシス(PAM)」という表現を含む]

# 結膜の象限



眼瞼縁

瞼板

眼球

輪部

角膜

瞼板

瞼板結膜  
結膜円蓋

眼瞼結膜

涙丘

眼球結膜

# **N分類(UICC第8版)《結膜黒色腫》**

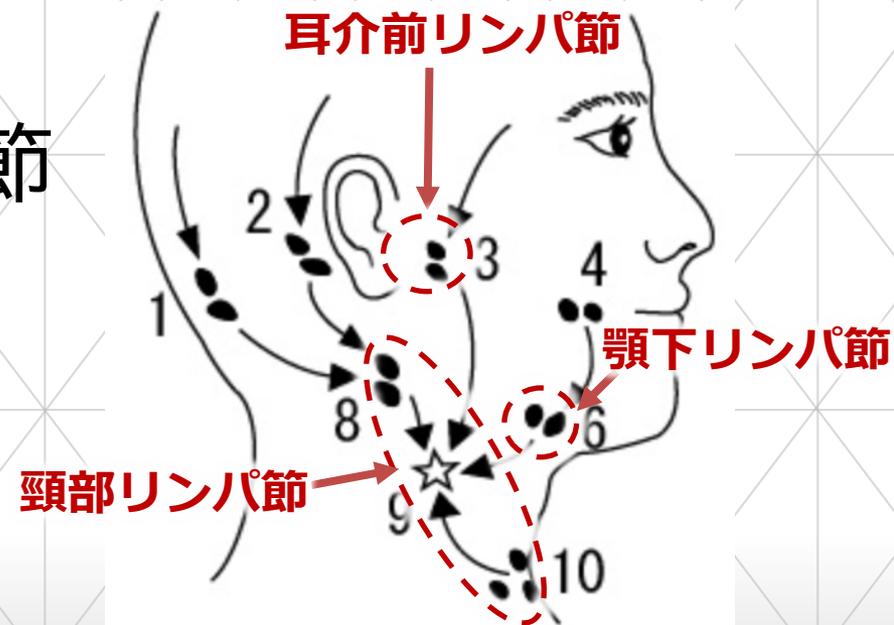
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## **【領域リンパ節】**

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# **M分類(UICC第8版)《結膜黒色腫》**

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

# ステージ(UICC 第8版) 《結膜黒色腫》

---

現在、病期(ステージ)は存在しない

# 進展度 (UICC 第8版) 《結膜黒色腫》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
<b>Tis</b>		上皮内	
<b>T1</b>	<b>T1a</b>	限局	領域 リンパ節転移
	<b>T1b</b>		
<b>T2</b>	<b>T2a</b>	限局	領域 リンパ節転移
	<b>T2b</b>		
<b>T3</b>	<b>T3a</b>	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	<b>T3b</b>		
	<b>T3c</b>		
	<b>T3d</b>		
<b>T4</b>		遠隔転移	遠隔転移
<b>M1</b>		遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版)《ぶどう膜悪性黒色腫・虹彩》

**TX** 原発腫瘍の評価が不可能

**T0** 原発腫瘍を認めない

**T1** 虹彩に局在する腫瘍

**T1a** 大きさが虹彩の1象限以下の腫瘍

**T1b** 大きさが虹彩の1象限をこえる腫瘍

**T1c** 続発性緑内障を伴う腫瘍

**T2** 毛様体、脈絡膜または両方に融合/進展する腫瘍

**T2a** 毛様体に融合/進展するが、続発緑内障を伴わない腫瘍

**T2b** 脈絡膜に融合/進展するが、続発緑内障を伴わない腫瘍

**T2c** 脈絡膜/毛様体に融合/進展し、続発緑内障を伴う腫瘍

**T3** 毛様体、脈絡膜または両方に融合/進展し、

かつ強膜への浸潤を伴う腫瘍

**T4** 強膜外への浸潤を伴う腫瘍

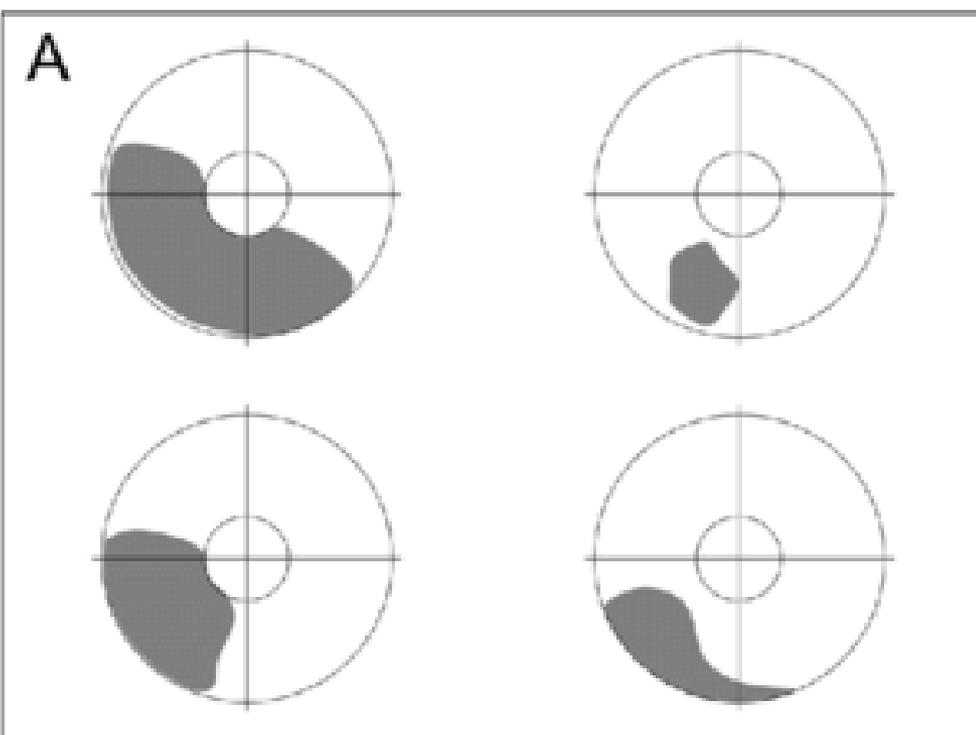
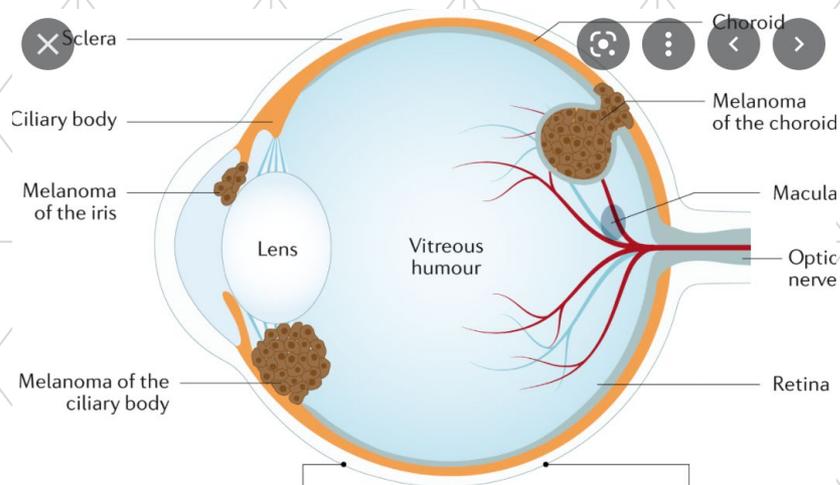
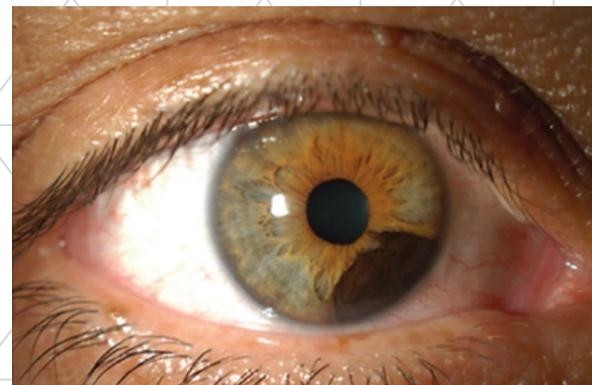
**T4a** 最大径が5mm以下の腫瘍

**T4b** 最大径が5mmをこえる腫瘍

# 虹彩の象限

## ●ぶどう膜

- 虹彩
- 毛様体
- 脈絡膜



- Risk factors for developing UM**
- Age 50–70 years
  - Fair skin colour
  - Many skin naevi
  - Sensitivity to sunburn
  - Northern European ancestry
  - Light iris colour (blue or grey)
  - Congenital ocular melanocytosis
- Symptoms of UM**
- Melanocytoma
  - Family member with cutaneous melanoma
  - Family member with uveal melanoma
  - Germline mutation in *BAP1*, *MLH1* or *PALB2*
  - Blurred or distorted vision
  - Visual field loss
  - Flashes of light
  - Change in iris colour

1,247 x 1,111

# N分類(UICC第8版)《ぶどう膜悪性黒色腫・虹彩》

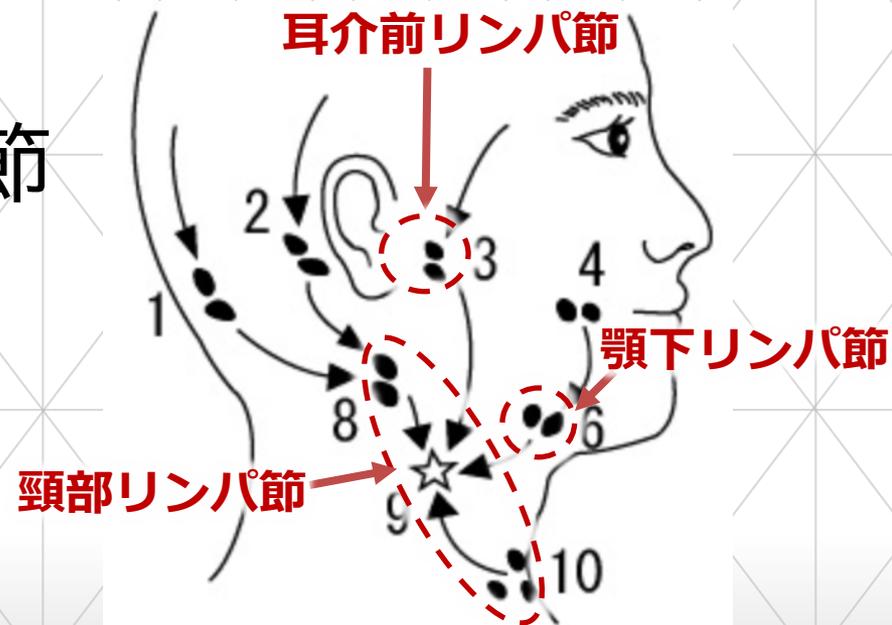
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## 【領域リンパ節】

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# **M分類(UICC第8版)《ぶどう膜悪性黒色腫・虹彩》**

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

**M1a** 最大転移巣の最大径 $\leq 3\text{cm}$

**M1b** 最大転移巣の $3\text{cm} < \text{最大径} \leq 8\text{cm}$

**M1c** 最大転移巣の $8\text{cm} < \text{最大径}$

# ステージ (UICC 第8版) 《ぶどう膜悪性黒色腫・虹彩》

---

現在、病期(ステージ)は存在しない

# 進展度 (UICC 第8版) 《ぶどう膜悪性黒色腫・虹彩》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
T1	T1a	限局	領域 リンパ節転移
	T1b		
	T1c		
T2	T2a	限局	領域 リンパ節転移
	T2b		
	T2c		
T3		限局	領域 リンパ節転移
T4	T4a	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T4b		
M1		遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版) 《ぶどう膜黒色腫・毛様体/脈絡膜》

**TX** 原発腫瘍の評価が不可能

**T0** 原発腫瘍を認めない

**T1** 腫瘍サイズ 区分1に該当する腫瘍

**T1a** 毛様体への浸潤と眼球外への進展を伴わない腫瘍

**T1b** 毛様体への浸潤を伴う腫瘍

**T1c** 毛様体への浸潤はなく、5mm以下の眼球外進展を伴う

**T1d** 毛様体への浸潤があり、5mm以下の眼球外進展を伴う

**T2** 腫瘍サイズ 区分2に該当する腫瘍

**T2a** 毛様体への浸潤と眼球外への進展を伴わない腫瘍

**T2b** 毛様体への浸潤を伴う腫瘍

**T2c** 毛様体への浸潤はなく、5mm以下の眼球外進展を伴う

**T2d** 毛様体への浸潤があり、5mm以下の眼球外進展を伴う

腫瘍径・腫瘍の厚さの正確な測定には、超音波検査や眼底写真などの技術を使用。

毛様体への浸潤は、細隙灯、検眼鏡、隅角鏡、徹照で評価することができる。

より正確な評価には高周波超音波(超音波生体顕微鏡)を使用する。

強膜をこえる進展は術前・術中の視診やエコー、CT、MRIの画像で評価

# T分類(UICC第8版)《ぶどう膜黒色腫・毛様体/脈絡膜》

- T3 腫瘍サイズ 区分3に該当する腫瘍**
- T3a** 毛様体への浸潤と眼球外への進展を伴わない腫瘍
  - T3b** 毛様体への浸潤を伴う腫瘍
  - T3c** 毛様体への浸潤はなく、5mm以下の眼球外進展を伴う
  - T3d** 毛様体への浸潤があり、5mm以下の眼球外進展を伴う
- T4 腫瘍サイズ 区分4に該当する腫瘍**
- T4a** 毛様体への浸潤と眼球外への進展を伴わない腫瘍
  - T4b** 毛様体への浸潤を伴う腫瘍
  - T4c** 毛様体への浸潤はなく、5mm以下の眼球外進展を伴う
  - T4d** 毛様体への浸潤があり、5mm以下の眼球外進展を伴う
  - T4e** 腫瘍サイズ区分に関係なく、  
5mmをこえる眼球外進展を伴う

# 腫瘍サイズ区分 《ぶどう膜黒色腫・毛様体/脈絡膜》

最大基底径 厚さ(mm)	≤3.0	3.1 ~6.0	6.1 ~9.0	9.1 ~12.0	12.1 ~15.0	15.1 ~18.0	18.0<
> 15					4	4	4
12.1-15.0				3	3	4	4
9.1-12.0		3	3	3	3	3	4
6.1-9.0	2	2	2	2	3	3	4
3.1-6.0	1	1	1	2	2	3	4
≤3.0	1	1	1	1	2	2	4

臨床的に、腫瘍の最大基底径は視神経乳頭径(dd、平均 1dd=1.5mm)で推定。  
腫瘍の厚さはジオプター (平均2.5 ジオプター=1mm)で推定。

# **N分類(UICC第8版)《ぶどう膜悪性黒色腫・毛様体/脈絡膜》**

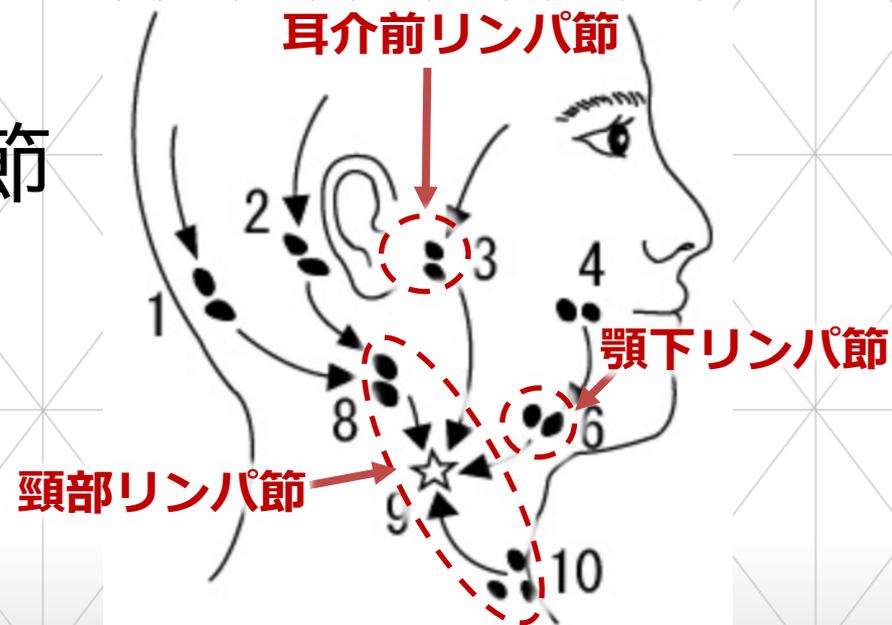
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## **【領域リンパ節】**

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# **M分類(UICC第8版)《ぶどう膜悪性黒色腫・毛様体/脈絡膜》**

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

**M1a** 最大転移巣の最大径  $\leq 3\text{cm}$

**M1b** 最大転移巣の  $3\text{cm} < \text{最大径} \leq 8\text{cm}$

**M1c** 最大転移巣の  $8\text{cm} < \text{最大径}$

# ステージ (UICC 第8版) 《ぶどう膜悪性黒色腫・毛様体/脈絡膜》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
T1	T1a	I	IV
	T1b	II A	
	T1c		
	T1d		
T2	T2a	II A	IV
	T2b	II B	
	T2c	III A	
	T2d		
T3	T3a	II B	IV
	T3b	III A	
	T3c		
	T3d	III B	
T4	T4a	III A	IV
	T4b	III B	
	T4c		
	T4d	III C	
	T4e		
M1		IV	IV

# 進展度 (UICC 第8版) 《ぶどう膜悪性黒色腫・毛様体/脈絡膜》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
T1	T1a	局限	領域
	T1b		リンパ節転移
	T1c	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T1d		
T2	T1a	局限	領域
	T1b		リンパ節転移
	T1c	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T1d		
T3	T1a	局限	領域
	T1b		リンパ節転移
	T1c	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T1d		
T4	T1a	局限	領域
	T1b		リンパ節転移
	T1c	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T1d		
	T1e		
M1		遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版) 《網膜芽細胞腫》

**TX** 原発腫瘍の評価が不可能

**T0** 原発腫瘍を認めない

**T1** 網膜内に限局し、網膜下液がどの腫瘍基底からも5mm以内に留まっており、網膜剥離を認めない腫瘍

**T1a** どちらの眼球についても、腫瘍の最大径が3mm以下であり、視神経または中心窩から1.5mm以内に腫瘍を認めない。

**T1b** 少なくとも1つの腫瘍の最大径が3mmをこえるか、視神経または中心窩から1.5mm以内にある。網膜剥離、腫瘍基底から5mmをこえる網膜下液を認めない。

**T2** 硝子体播種または網膜下播種または網膜剥離を伴う腫瘍

**T2a** 腫瘍基底から5mmをこえて網膜下液が認められる腫瘍

**T2b** 硝子体播種または網膜下播種を伴う腫瘍

# T分類(UICC第8版) 《網膜芽細胞腫》

## T3 重篤な眼球内腫瘍腫瘍

**T3a** 眼球萎縮または眼球萎縮前状態

**T3b** 脈絡膜、毛様体扁平部、毛様体、水晶体、毛様小帯、虹彩、前房への浸潤

**T3c** 新生血管または牛眼を伴う眼圧上昇

**T3d** 前房出血または多量の硝子体出血

**T3e** 無菌性蜂窩織炎

## T4 眼球外に浸潤する腫瘍

**T4a** 視神経または眼窩組織への浸潤

**T4b** 眼球突出または眼窩腫瘤を伴う眼球外浸潤

# pT分類(UICC第8版) 《網膜芽細胞腫》

pTX 原発腫瘍の評価が不可能

pT0 原発腫瘍を認めない

**pT1** 眼球に局限し、  
視神経または脈絡膜への浸潤を認めない

**pT1a** どちらの眼球についても、腫瘍の最大径が3mm以下であり、

視神経または中心窩から1.5mm以内に腫瘍を認めない。

**pT1b** 少なくとも1つの腫瘍の最大径が3mmをこえるか、

視神経または中心窩から1.5mm以内にある。

網膜剥離、腫瘍基底から5mmをこえる網膜下液を認めない。

**pT2** 眼球内浸潤を伴う腫瘍

**pT2a** 脈絡膜への限定的な浸潤

および視神経乳頭部の篩板前または篩板内への浸潤

**pT2b** 虹彩実質または線維柱帯またはシユレム管への浸潤

# pT分類(UICC第8版) 《網膜芽細胞腫》

**pT3** 著しい浸潤を伴う腫瘍

**pT3a** 直径3mmをこえる脈絡膜への浸潤、  
または多病巣で合計3mmをこえる浸潤、  
または全層浸潤が認められる

**pT3b** 視神経篩板後部への浸潤があるが、  
視神経断端への浸潤を伴わない

**T3c** 強膜内側2/3 以内の部分層浸潤

**T3d** 強膜外側1/3 に及ぶ全層浸潤、  
または導出静脈内もしくは周囲への浸潤

**pT4** 眼球外進展:

視神経断端、視神経周囲の髄膜腔への浸潤、  
上強膜、脂肪組織、外眼筋、骨、結膜、

または 眼瞼への浸潤を伴う強膜への全層浸潤

# N分類(UICC第8版) 《網膜芽細胞腫》

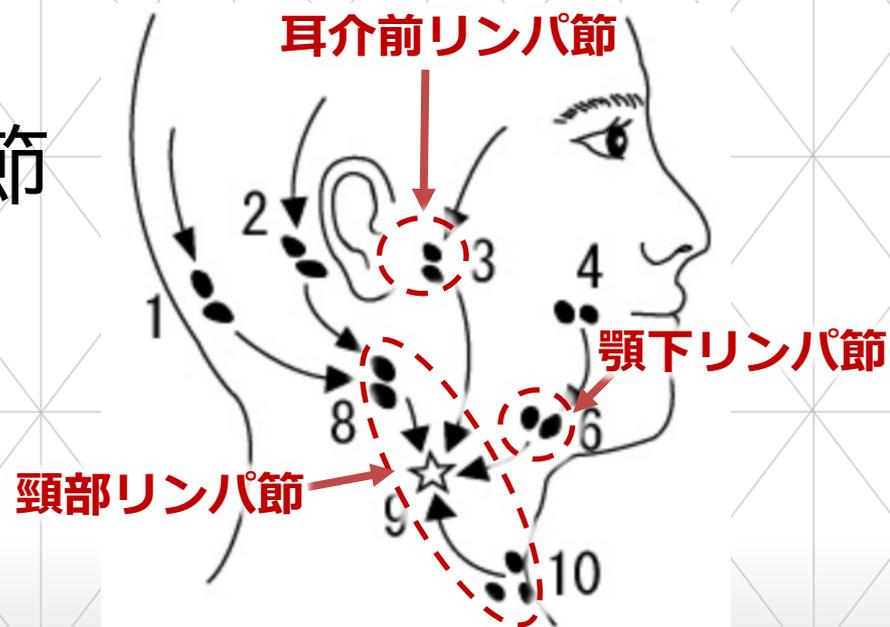
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## 【領域リンパ節】

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# M分類(UICC第8版)

# 《網膜芽細胞腫》

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

**M1a** 中枢神経系以外の部位への転移

**M1b** 中枢神経実質または脳脊髄液への転移

# ステージ (UICC 第8版) 《網膜芽細胞腫》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
T1	T1a	I	III
	T1b		
T2	T2a	I	III
	T2b		
T3	T3a	I	III
	T3b		
	T3c		
	T3d		
	T3e		
T4	T4a	II	III
	T4b	III	
M1		IV	IV

# pステージ (UICC 第8版) 《網膜芽細胞腫》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
pT1	pT1a	I	III
	pT1b		
pT2	pT2a	I	III
	pT2b		
pT3	pT3a	I	III
	pT3b		
	pT3c		
	pT3d		
	pT3e		
pT4	pT4a	II	III
	pT4b		
pM1		IV	IV

# 進展度 (UICC 第8版) 《網膜芽細胞腫》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
T1	T1a	限局	領域リンパ節転移
	T1b		
T2	T2a	限局	領域リンパ節転移
	T2b		
T3	T3a	限局	領域リンパ節転移
	T3b		
	T3c		
	T3d		
	T3e		
T4	T4a	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	T4b		
M1		遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版) 《眼窩肉腫》

- TX** 原発腫瘍の評価が不可能
- T0** 原発腫瘍を認めない
- T1** 最大径が 20mm以下の腫瘍
- T2** 最大径が 20mmをこえるが、  
眼球または骨壁への浸潤を伴わない腫瘍
- T2a** 毛様体に融合/進展するが、続発緑内障を伴わない腫瘍
- T2b** 脈絡膜に融合/進展するが、続発緑内障を伴わない腫瘍
- T2c** 脈絡膜/毛様体に融合/進展し、続発緑内障を伴う腫瘍
- T3** 腫瘍の大きさに関係なく、  
眼窩組織 または骨壁へ浸潤を伴う腫瘍
- T4** 眼球、または眼窩周囲構造(眼瞼、側頭窩、鼻腔、副鼻腔、  
または中枢神経系など)に浸潤する腫瘍

# N分類(UICC第8版)

# 《眼窩肉腫》

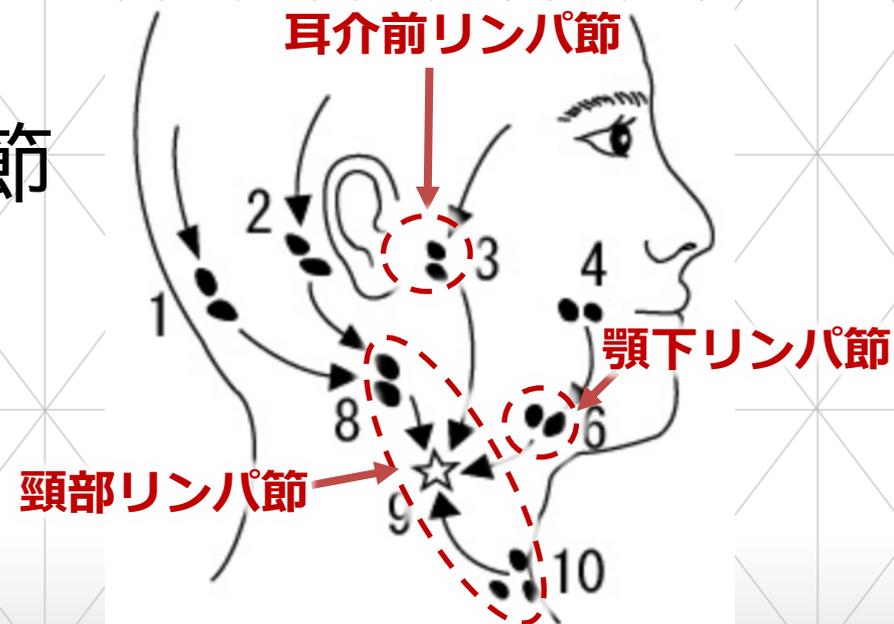
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## 【領域リンパ節】

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# M分類(UICC第8版) 《眼窩肉腫》

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

# ステージ (UICC 第8版) 《眼窩肉腫》

---

現在、病期(ステージ)は存在しない

# 進展度 (UICC 第8版) 《眼窩肉腫》

UICC TNM分類 【第8版】	N0	N1
T1	限局	領域 リンパ節転移
T2	限局	領域 リンパ節転移
T3	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
T4	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
M1	遠隔転移	遠隔転移

# T分類(UICC第8版)

# 《涙腺癌》

**TX** 原発腫瘍の評価が不可能

**T0** 原発腫瘍を認めない

**T1** 眼窩軟部組織への涙腺外進展の有無に関係なく、  
最大径 $\leq 2\text{cm}$ の腫瘍

**T1a** 骨膜および骨への浸潤なし

**T1b** 骨浸潤を伴わない骨膜浸潤

**T1c** 骨への浸潤

**T2**  $2\text{cm} <$  最大径 $\leq 4\text{cm}$ の腫瘍

**T1a** 骨膜および骨への浸潤なし

**T1b** 骨浸潤を伴わない骨膜浸潤

**T1c** 骨への浸潤

# T分類(UICC第8版)

# 《涙腺癌》

**T3** 4cm < 最大径の腫瘍

または 視神経や眼球を含む涙腺外の眼窩軟部組織に進展

**T3a** 骨膜および骨への浸潤なし

**T3b** 骨浸潤を伴わない骨膜浸潤

**T3c** 骨への浸潤

**T4** 隣接構造(副鼻腔、側頭窩、翼突窩、上眼窩裂、  
海綿静脈洞、または脳)に浸潤する腫瘍

**T4a** 最大径  $\leq$  2cm

**T4b** 2cm < 最大径  $\leq$  4cm

**T4c** 4cm < 最大径

# **N分類 (UICC第8版) 《涙腺癌》**

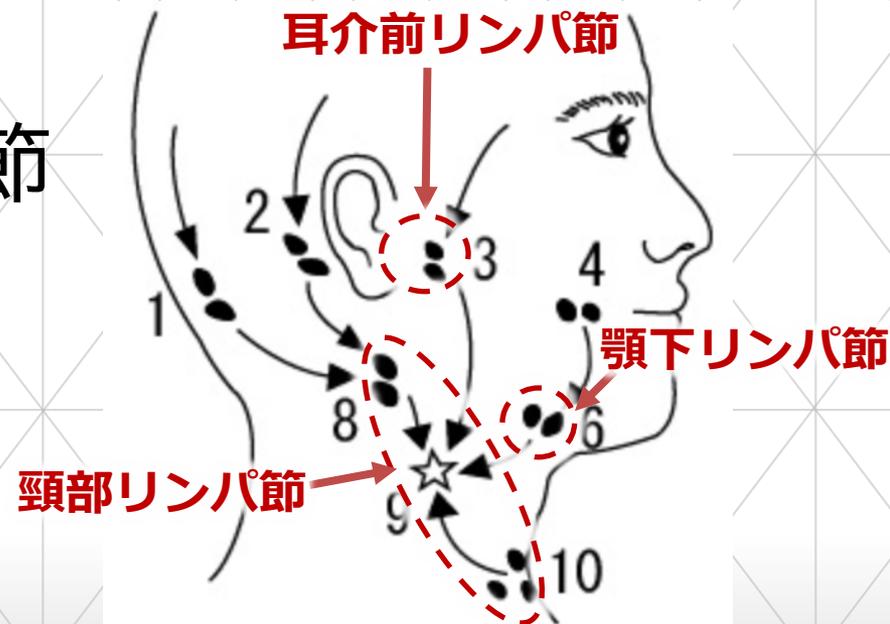
**NX** 領域リンパ節転移の評価が不可能

**N0** 領域リンパ節転移なし

**N1** 領域リンパ節転移あり

## **【領域リンパ節】**

- 耳前(耳介前)リンパ節
- 顎下リンパ節
- 頸部リンパ節



# **M分類 (UICC第8版) 《涙腺癌》**

---

**MX** 遠隔転移の評価が不可能

**M0** 遠隔転移なし

**M1** 遠隔転移あり

# ステージ (UICC 第8版) 《結膜癌》

---

現在、病期(ステージ)は存在しない

# 進展度 (UICC 第8版)

# 《涙腺癌》

UICC TNM分類 【第8版】		N0	N1
<b>T1</b>	<b>T1a</b>	限局	領域リンパ節転移
	<b>T1b</b>	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	<b>T1c</b>		
<b>T2</b>	<b>T1a</b>	限局	領域リンパ節転移
	<b>T1b</b>	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	<b>T1c</b>		
<b>T3</b>	<b>T1a</b>	限局	領域リンパ節転移
	<b>T1b</b>	隣接臓器浸潤	隣接臓器浸潤
	<b>T1c</b>		
<b>T4</b>	<b>T1a</b>	遠隔転移	遠隔転移
	<b>T1b</b>		
	<b>T1c</b>		
<b>M1</b>		遠隔転移	遠隔転移